

市議会だより

かきなん



日方小学校の大根収穫祭



No. **48**
2017.2.1

12月定例会

一般質問	2
提出議案に対する質疑	9
議案の審議結果	11
特別委員会レポート	12
先進地視察報告	14

平成28年海南市議会12月定例会は、12月1日から12月22日までの22日間の会期で開かれました。

一般質問

12月定例会では、12月6日、7日、8日の3日間にわたり、11人の議員が一般質問を行いました。



聞ききたい!!
11人が市政を問う

1 東方 貴子 (3ページ)

- ・市長の政治姿勢について
- ・一般職非常勤職員の処遇について
- ◎危険ため池について

2 磯崎 誠治 (3ページ)

- ・下津町地域の「にぎわい創出」について
- ◎市民の健康促進について

3 黒木 良夫 (4ページ)

- ◎ピロリ菌検査について
- ・被災者支援システムについて

4 森下 貴史 (4ページ)

- ・防災対策について
- ◎児童虐待防止について

5 橋爪 美恵子 (5ページ)

- ◎図書館の現状と将来構想について

6 米原 耕司 (5ページ)

- ◎教育現場の現状を問う

7 河野 敬二 (6ページ)

- ・入札問題について
- ◎市役所跡地対策について
- ・鳥獣被害の対策について
- ・危険なため池の対策について

8 川端 進 (6ページ)

- ・新公立病院改革について
- ◎教育問題について

9 岡 義明 (7ページ)

- ◎個人番号(マイナンバー)について
- ・介護予防・日常生活支援総合事業について

10 宮本 憲治 (7ページ)

- ・人口減少問題について
- ・市民の所得減少について
- ◎コミュニティバスについて
- ・循環バス・周遊バスの実施を求める

11 上田 弘志 (8ページ)

- ・非核・平和の取り組みについて
- ◎就学援助制度について

※◎の質問の概要を掲載しています。



東方 貴子 議員

危険ため池の周知と対策は

●ハザードマップを作成し、緊急放流装置を順次設置中

問 老朽化により点検対象となっているため池は市内に187

力所ある。その中で決壊した場合に下流の住宅などに影響を与える恐れがある防災重点ため池は17力所あり、耐震性や排水能力などの詳細な調査が必要とされるものが4力所あるとの新聞報道があったが、それはどこか。

答 小野田奥山池、重根新池、新亀池、別院歩路池である。近隣への周知や対策は。

問 近隣住民に対し、説明会を開催する

とともにハザードマップを作成し、各戸に配布している。また、洪水吐の改修、緊急放流装置の設置及び老朽化した堤体の補強工事等、県と一体となり、改修を進めている。

問 地震発生の際、3日後に堤体の決壊が起こるとみられるため池内の水を放流することが重要であるとのことだが、緊急に放流する装置は設置されているのか。

答 17力所の内、12カ所は設置済みであり、1カ所は工事中である。また、決壊した場合に

影響が大きいものや地元からの改修要望等を勘案し、順次改修工事に取り組んでいる。



改修が完了した原野大池

■その他の質問

●市長の政治姿勢について

●一般職非常勤職員の出遇について

医療センターの土曜日診療はどうして実現しないのか

●医師をはじめ、各職種において2割の増員が必要で再開は非常に厳しい

磯崎 誠治 議員



問 医療センターの土曜日診療をしながら、その理由はどうしてか。

答 平成25年3月で終了している。人員体制の問題と病院間や開業医の間の機能、役割分担を推進していることが大きな理由である。

問 土曜日診療を再開できないか。

答 土曜日診療の再開には、医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、事務スタッフなど少なくとも各職種で2割程度の増員が必要で、非常に厳しい。

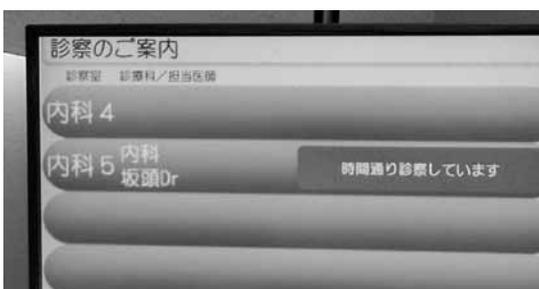
問 診療の予約をしても1時間以上も待たされるのはなぜか。多くの予約を入れ過ぎていないか。

答 特に外科系の診療科については、内科等と比べて救急患者やレントゲン撮影等の状況によって予約時間

より遅れる傾向にある。予約人数は診療科によって異なるが30分当たり2人から5人程度としている。

問 外来の待合のモニターに診療の順番を表示できないか。

答 診療待ちのストラス軽減というメリットを優先的に考慮して、モニターへの番号表示を進める方向で検討をしている。



海南医療センター外来の待合のモニター

■その他の質問

●下津町地域の「にぎわい創出」について

中学3年生を対象にピロリ菌検査を実施しては

●対策型検診としての位置付けが確立された時点で検討する

黒木 良夫 議員



問

ピロリ菌検査をするタイミングは中学生がベストだと言われており、幾つかの自治体で実施されている。本市でも中学3年生を対象にピロリ菌検査を市の補助で行い、子どもたちの胃がん予防を行うことは大変重要であると考えますが、市の考えを問う。

答

ピロリ菌は胃の粘膜に感染し、胃炎を引き起こし、長期間炎症が持続し、さらに症状が進むと胃がんが発生しやすくなると言われており、40歳以上では約3人に2人が感染し、若年層になるほど感染率は低くなっていること認識している。中学生のピロリ菌検査については、幾つかの自治体で実施されていることは承知している。しかしながら、実施に当たっては、中学生は未成年であることが

ら保護者への説明と同意が必要であると思われること、検査をどのような方法で実施するか、陽性となった生徒への対応、除菌の際の副作用への対応などの課題があるものと考える。

中学3年生へのピロリ菌検査の実施補助については、今後集団全体の死亡率減少を目的として実施する対策型検診としての位置付けが確立された時点で検討したい。



■その他の質問

●被災者支援システムについて

一般質問



森下 貴史 議員

問

全国の児童相談所の児童虐待相談としての対応件数は10万件を超えた。本市では、一時避難場所などシエルトアの用意はあるか。

答

本市には、該当する施設はないが、児童相談所と協議し、一時保護や母子生活支援施設などへの避難対応が行われる。

問

県のホームページによると、きいちゃんグッズの売り上げの一部が子どもシエルトアを開設しているNPO法人の活動支援に役立てられているとのことである。本市でも

子育て世代包括支援センターの設置を求める

●早期に設置できるよう努める

粗品を配付する場合、そのようなグッズを利用するなど積極的に協力すべきだと考えるが、いかがか。

答

今後、当該物品を購入する機会があれば協力できるか検討する。

問

妊娠から出産・産後まで切れ目なくワンストップで総合的な相談支援を行う「子育て世代包括支援センター」の設置を求める。体制整備も含め検討し、早期に設置

答

できるよう努める。

問

妊娠期や子育てに関するアドバイス、

予防接種スケジュールなどが配信されるサービルの開設を考えると、先進事例を参考に、妊娠や育児中の母子・家族をサポートする取り組みについて検討したい。

答

先進事例を参考に、妊娠や育児中の母子・家族をサポートする取り組みについて検討したい。



■その他の質問

●防災対策について



橋爪 美恵子 議員

**今後、図書館は市民とともに
歩む視点が必要ではないか**

●さまざま企画に取り組み、意見を幅広く取り入れていきたい

問 下津図書館と児童図書館の現状はどうなっているか。

答 この5年間で両図書館の入館者数は11・7%減、貸出冊数は61%の減、レファレンス（調べもの相談）数は23・4%の増である。要因として人口減少、読書離れ、インターネット等の普及が挙げられる。レファレンスは本を探すだけでなく調べ物や内容に関する相談も増えている。

問 継続性はどうか。新しい市民交流施設は、児童図書館の良さを十分に生かし、本格的な図書館利用を促進するための入り口とし、下津図書館は、資料や専門書を有した本格的な図書館として機能分化を図っていき

問 正規の司書職員は、1人、館長は嘱託職員である。事業の継承発展のためにも、正職員の複数配置、非常勤職員も含め司書資格に応分の評価をすべきではないか。



下津図書館

答 関係課と協議をしていきたい。

問 今後、市民協働の図書館に向かうことが大切ではないか。

答 公共図書館として、図書を提供するだけでなく、市民とともに成長していくことを基本的な方針として取り組んでいきたい。

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果は

●国語、算数・数学の正答率は、全国で小学校は上位4番程度、中学校は1番に相当する

米原 耕司 議員



問 平成25年11月に学校教育法施行規則の改正が行われ、土曜授業が可能となったが、全国の公立学校の実施状況は小中学校ともに10%を下回り、充実している状況ではない。土曜日の教育活動について、本市ではどのような取り組みが行われているのか。

答 地域の方々や関係諸団体の協力で、学校区ごとに地域ふれあい活動を実施し、子どもや大人と一緒に参加できる自然体験や社会奉仕活動などを行っている。平成27年度は市全体で年間115回、延べ4836人の子どもが参加した。

問 小学校で良好な学習環境を目的に空調設備を整備し、夏季休暇を約10日間短縮した。このことにより、授業時間にして約40時間以上を確保でき、授業や諸行事、体験活動などの取り組みに余裕を持たせた学校運営を行っている。

答 平成28年度全国学力・学習状況調査について、和歌山県全体では全教科で全国平均を下回った。本市小中学校の結果は、全国各都道府県の総平均は小学校で上位4番程度、中学校では1番に相当する。



市役所跡地に整備予定の図書館は指定管理ではなく直営で

●新しい感覚の図書館という観点を持って、指定管理で運営する

河野 敬二 議員



問 市役所跡地に建設予定の図書館をメインとした「文化施設」については、指定管理を行わず市の直営で運営すべきと考える。

また、日本図書館協会が、今年の9月に「公立図書館の指定管理について―2016」という声明を発表した。この声明の結論は、公立図書館に指定管理はなじむものではないとなっている。

この施設は、株式会社図書館流通センターが指定管理者の候補者になっているが、通常指定管理期間は3年から5年であり、職員の長期雇用や研修などができるのではないかと

答 地元からの長期雇用や自社での研修などが実施されると聞いている。

問 業務委託というやり方もあるが、検討はされたのか。

この施設は、株式会社図書館流通センターが指定管理者の候補者になっているが、通常指定管理期間は3年から5年であり、職員の長期雇用や研修などができるのではないかと

答 検討は行ったが指定管理方式でやっていきたい。

問 中央公民館や教育委員会関係の部署及び日方支所などを海南保健福祉センターに移さずに、新しい施設に配置すれば、一層「ぎわい」になると考えるが。

答 既存施設の有効活用が一番重要であると考えている。

この施設は、株式会社図書館流通センターが指定管理者の候補者になっているが、通常指定管理期間は3年から5年であり、職員の長期雇用や研修などができるのではないかと



現市役所

●その他の質問

●入札問題について

●鳥獣被害の対策について

●危険なため池の対策について

●危険なため池の対策について

一般質問



川端 進 議員

学力テストに対する総括的評価は

●児童・生徒、教職員、保護者や地域の方々が相乗的に好影響を及ぼした

問 昨年実施された「国際数学・理科教育動向調査」で日本は過去最高の2位だった。文部科学省は「脱ゆとり教育の効果が表れた」と分析している。一方、こうした日本全体の成績向上のもとで、今年実施された学力テストでは、和歌山県全体が振るわない中で、本市の成績が伸び、全国トップの福井県の平均を上回ったとのことであり、大変喜ばしく高く評価したい。

学力テストに対する教育長の総括的評価は、

答 学力については、子どもたちに「基礎的な知識・技能やそれらを活用して育む思考力、判断力、表現力」や「意欲や態度」をバランスよく身につけさせることが重要である。また、本市の学力テストの結果が全国的にも高いレベルである背景には、学校職員の日々のきめ細かい、粘り強い指導や継続した取り組み、児童・生徒の学習への素直な姿勢、保護者や地域の方々の学校教育に対する理解と支援体制が相まって、相乗的に好影響を及ぼ

していると考えている。今後は、現在各学校が作成している「スクールプラン」を保護者や地域の方々により広く示し、二層の学力向上に向け充実した取り組みにつなげていきたい。

●その他の質問

●新公立病院改革について





岡 義明 議員

住民税特別徴収通知書に 個人番号を記載し、事業主に 送付することは大変危険

●総務省の通知に基づき送付する。なお、財政的な面から普通郵便で送りたい

問 来年度から、住民税特別徴収通知書に個人番号（マイナンバー）を記載することが、国から求められている。

答 個人番号通知カードの場合は簡易書留で送られてきたが、この住民税特別徴収通知書を事業主（会社）に郵送する場合どのようにするのか。

問 小規模零細事業所などの個人番号の管理体制を把握しているか。

答 調査はしていないが、一定の準備がされていると考えている。

答 国や自治体、事業者等が個人番号を共有し、税に関する各種手続きを効率化することが法律の目的になうものと考えている。

問 現在のところ、サンプル調査の実施については考えていない。

答 個人番号の扱いは個人で自由に決定するもので、決して強制されるものではない。本人の承諾もなく、勝手に市役所から事業所に個人番号を送ることについてはどのように考えているか。



その他の質問

◎介護予防日常生活支援総合事業について

70歳以上に無料乗車パスを

●他市の状況を調査し、事業者の意見を聞き可否を検討する

宮本 憲治 議員



問 コミュニティバスは利用者が少なく「空気を運んでいるのでは」と揶揄されている。利用実態を問う。

答 1便当たりの平均乗車人数は1・89人で、最も多い七山線で4・93人、最も少ない戸坂線で0・91人である。

問 運行費用を問う。

答 車両使用料と運行委託料の合計2853万4420円である。

問 市民の利用増加を目指すため、70歳以上の方へ無料乗車パスの配布を求める。

答 バス利用者の増加が期待できるが、民間事業者に与える影響が大きい。

問 国、県当局、事業者の意向と他市町村の状況を調査し検討する。

答 路線バスへの影響を大きく見過ぎである。200万円の資

金で、シルバーパスが支給できるので、実施を再度求める。

答 現在、県内他市では実施しているところはなく、橋本市では75歳以上の方の運賃を無料とする事業を平成27年度で廃止した。

問 橋本市では無料化後の利用者が5倍になった。利用者増加による経費の増大は失敗ではなく活性化の成功である。実現に努力を。



コミュニティバス

その他の質問

◎人口減少について

◎市民の所得減少について

◎循環バス・周遊バスの実施を求める

就学援助の中学校入学準備金の 入学前支給を

●実施に向け調査研究したい

上田 弘志 議員



問 就学援助申請書を市ホームページに掲載できないか。

答 申請書を市ホームページからダウンロードできるようにしたい。

問 文部科学省の平成26年度就学援助申請書の配布方法の調査では、学校・教育委員会から全ての児童・生徒もしくは保護者へ申請書を配布している市町村は、27・9%となっている。中学校3年生を除く全ての児童・生徒もしくは保護者へ就学援助申請書を配布すべきではないか。

答 4月に継続申請者も含めてお知らせを配布しているので、申請書も併せて配布するよう考えている。

問 教育委員会の調査によると、中学校入学時に要する費用の保護者負担は市内中学校平均で6万5900

円である。生活保護の教育扶助では、既に中学校入学準備金の入学前支給がされている。文部科学省は、国会で「児童・生徒が必要な時期に支給されるよう市町村に働きかける。」と答えている。就学援助の中学校入学準備金を小学校6年生時の3月に支給すべきではないか。

答 実施している自治体の事例を参考に、実施に向けて調査研究したいと考えている。



■その他の質問

◎非核・平和の取り組みについて

市議会ホームページ

ホームページでは、市議会の日程、政務活動費の収支報告など議会の情報を掲載しています。また、市議会の会議録も閲覧できます。



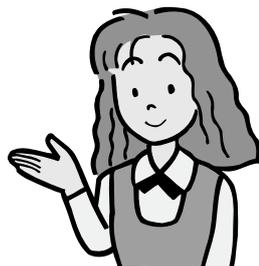
議会を傍聴しませんか

市議会の定例会は年4回開会されます。市議会では、市民の皆さんの生活に密着したさまざまな問題が審議されています。市政を知る機会にもなりますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回の2月定例会は2月23日（木）に開会する予定です。日程は変更することがありますので、傍聴を希望される場合は、お手数ですが日時をお問い合わせください。

市議会だよりへのご意見をお聞かせください

議会広報委員会では、よりよい紙面づくりに努めています。よりよい紙面とするため、議会だよりに関するご意見等お寄せください。



海南市議会事務局

〒642-8501 海南市日方1525番地6
TEL 073-483-8700
FAX 073-483-8703
Eメール gikaij@city.kainan.lg.jp
ホームページ
<http://www.city.kainan.lg.jp/shigikai/>

提出議案に対する主な質疑

◇補正予算について

Q 橋本上橋の補修工費が計上されているが、橋本上橋は架設後60年が経過しており、補修よりも架け替えをした方が良いのではないか。

A 平成20年に目視点検、平成25年に打音検査等の詳細な点検を実施し、補修で十分対応できると判断した。



橋本上橋

Q 平成27年度の精算に伴い、生活保護費国庫負担金を返還するに至った経緯は。

A 医療扶助費では入院していた人の死亡件数が多く入院費用が減少したこと、また、介護扶助費では生活保護受給者の高齢化が進む中で当初予算を一定額見込んでいたが、死亡や施設入所等の理由により利用者が昨年並みに収まったことから不用額が発生した。

Q 居宅介護サービス給付費負担金が大幅に減額されている理由は。

A 平成28年度の当初予算は、要介護認定者が年々増え続けていた状況等をもとに計上した。しかし、要介護認定者が減り始めたこと等から、平成28年度の居宅介護サービス給付費負担金の決算見込額が当初予算額を下回ると想定し減額した。

◇一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等の改正について

Q 今回の改正に当たっては、全ての職種について報酬額の引き上げを検討したのか。全ての職種について、近隣自治体や民間の求人情報を確認し、報酬額が適切であるかを検討した結果、保育士、幼稚園教諭、保育教諭及び手話通訳業務に従事する者については、若干、近隣自治体との差が生じていたので改正し、報酬額を引き上げることとした。

Q 報酬額を改正することにより保育士等の応募があると考えているのか。

A 保育士等の報酬を引き上げれば応募につながっていくと思うが、民間以上に報酬額を引き上げるとは、民間保育所に勤務している保育士を引き抜くことにもなりかねず、改正案の報酬額により募集をしていく中で、応募がないのであれば再検討が必要となる。

◇新たに生じた土地の確認について

Q 埋め立て工事により新たに生じた土地には、どのような施設が整備されるのか。

A プレジャーボートの係留施設、係留施設利用者の駐車場、通路、物揚げ場等を整備している。



公有水面埋立地

◇税条例等の改正について

Q スイッチOTC医薬品(※)の購入費用の一定額を所得控除する特例が創設されたことについて、どのような周知方法を考えているのか。

A 平成29年1月から購入した一定の医薬品が対象となるが、平成29年中に健康診断や予防接種等を受けることが控除の条件となる。市報やホームページへ掲載し、検診の申込者や受診者などに、健康課が実施する事業を通してチラシなどで案内する予定である。購入時にスイッチOT

C 医薬品かどうかを確認する方法は、厚生労働省からは、関係者と協力して具体的に対象医薬品を周知していく方針とされており、今後、販売店においても陳列台に何らかの表示がされるなど、購入者が判断できるようにされていくものと考えている。

※スイッチOTC医薬品：医師の診断と処方に基づき使用される医療用医薬品として使われていた薬成分を、薬局等の店頭で処方箋なしで購入できる一般用医薬品に転換（スイッチ）されたもの

◇市道路線の認定について(孟子10号線)

Q 幅員も広く、猛スピードで走り抜ける車がある。安全対策が必要では。

A 「スピード落とせ」といった啓発看板の設置を検討したい。また、交差点部分にも啓発看板を設置したい。



現地調査の様子(孟子10号線)

所管事務調査

■総務委員会

10月12日に「津波防災について」調査を行いました。国土交通省近畿地方整備局和歌山港湾事務所の協力により、和歌山下津港海岸(海南地区)直轄海岸保全施設整備事業について現地調査も行いました。

○主な質疑

問 和歌山下津港海岸(海南地区)直轄海岸保全施設整備事業完成後の市の津波防災対策はどうなるのか。

答 事業が平成35年に完成すれば、冷水の埋め立て地区を除いて、3連動地震による津波は防ぐことができる。また、南海トラフ巨大地震による津波では、現市役所付近で約39センチメートルの浸水深になると想定され、津波の到達も約60分の遅延効果が期待される。市としては、避難場所、避難路、誘導灯、誘導看板等の整備を中心に、また、市内一斉の津波避難訓練や重点地区における訓練を行う。



琴ノ浦水門

12月13日に「新庁舎整備事業について」調査を行い、現在、南赤坂で整備が進められている新庁舎の整備状況について現地調査をしました。

○主な質疑

問 庁内の案内板等に地場産品を活用するのか。

答 現在、検討中である。



■教育厚生委員会

12月12日に「図書館行政について」調査しました。

○主な質疑

問 これからの図書館のあり方をどのように考えているのか。

答 庁舎跡地に整備する図書館は、複合施設として来館しやすい環境を整備し、さまざまなニーズに応えられるレファレンス機能を持たせ、さらに多くの種類の本を集めることを考えている。全国の図書館を調査・研究し、少しずつよいものを取り入れながら整備できれば、市民の方々にもっと身近な図書館になると考える。

議案の審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第67号	海南省一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
議案第68号	海南省議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	賛成多数で可決
議案第69号	市長、副市長及び教育長の給料その他の給与条例の一部を改正する条例	賛成多数で可決
議案第70号	海南省職員給与条例の一部を改正する条例	賛成多数で可決
議案第71号	海南省税条例等の一部を改正する条例	全会一致で可決
議案第72号	海南省国民健康保険税条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
議案第73号	平成28年度海南省一般会計補正予算(第3号)	全会一致で可決
議案第74号	平成28年度海南省国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	全会一致で可決
議案第75号	平成28年度海南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全会一致で可決
議案第76号	平成28年度海南省介護保険特別会計補正予算(第2号)	全会一致で可決
議案第77号	平成28年度海南省簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	全会一致で可決
議案第78号	平成28年度海南省病院事業会計補正予算(第1号)	全会一致で可決
議案第79号	新たに生じた土地の確認	全会一致で可決
議案第80号	字の区域の変更	全会一致で可決
議案第81号	市道路線の認定	全会一致で可決
議案第82号	市道路線の認定	全会一致で可決
議案第83号	市道路線の認定	全会一致で可決
議案第84号	海南省職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例	全会一致で可決

賛否の分かれた議案の表決結果

会派・議員名 議案番号等	市政クラブ			日本共産党 海南省議会議員団				公明党			新志 クラブ		市民クラブ						無所属	無所属	結果			
	磯崎 誠治	栗本 量生	宮本 憲治	河野 敬二	岡 義明	上田 弘志	橋爪 美恵子	中家 悦生	黒木 良夫	森下 貴史	黒原 章至	川口 政夫	美ノ谷 徹	宮本 勝利	片山 光生	寺脇 寛治	榊原 徳昭	川崎 一樹	東方 貴子	米原 耕司		中西 徹	川端 進	
議案第68号	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決	
議案第69号	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
議案第70号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

【○…賛成 ×…反対】

※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

討
論

**議案第68号
議案第69号
議案第70号** **反対**

本市は、急激な人口減少が続き、市民の所得が全国平均より低く、市税収入が減少傾向である。また、国民健康保険税や介護保険料は毎年のように増額され、市民に負担を強いている。

さらに、市長や議員などの特別職の期末手当を改正するのであれば、海南省特別職報酬等審議会での審議を経てから行うべきであるがなされていない。以上のことから反対である。

議案第70号 **賛成**

扶養手当の改定により給料が減る職員もいるので問題があると思うが、市と職員組合とが合意をされており、その合意を尊重するというので賛成である。

特別委員会レポート

議会改革特別委員会

議会改革特別委員会では、「地方分権を進めるための議会基本条例、開かれた議会、活力ある議会運営、積極的な政策提言について」をテーマに、調査・研究を進めています。



10月11日及び11月4日に開催した委員会では、議会基本条例（素案）の「目的」、「位置づけ」、「基本方針・理念」、「見直し規定」、「説明責任」、「意見交換会」、「公聴会及び参考人制度の活用」、「請願者の説明機会」について、協議しました。

庁舎跡地整備特別委員会

市執行部は庁舎移転後の跡地を有効に活用するため、図書館機能や公園を備えた市民交流施設の整備に取り組む中、この度、具体的な整備内容の骨格となる「庁舎跡地整備基本計画骨子（案）」が公表されました。

庁舎跡地整備特別委員会では、庁舎移転後の跡地活用事業は市の将来を左右する最重要課題と位置づけ、引き続き調査・研究に取り組みます。

「庁舎跡地整備基本計画骨子（案）」（抜粋）

■市民交流施設の概要

（1）規模

- ①敷地利用（敷地面積 約10,600㎡）
- ア 建築設置面積 3,000㎡程度
 - イ 駐車場（約100台分） 3,000㎡程度
 - ウ 広場等外構 4,500㎡程度
- ②建物延床面積 5,000㎡程度

（2）整備費 約28億5,000万円

- 建物 約25億5,000万円
- 駐車場・広場・外構 約3億円

（3）利用開始 平成32年度



市長に要望書を提出!

庁舎跡地整備特別委員会では、これまで市執行部が進める庁舎跡地整備活用事業（市民交流施設整備事業）の検討に関し、その状況を注視しながら調査・研究してきましたが、このたび、市長に対し要望書を提出しました。



要望書を市長に手渡す榊原委員長(中央)と森下副委員長(左)

庁舎跡地整備基本計画に関する要望

(1) 図書館機能について

- ・パソコンルームを設置すること。
- ・CD、DVD等が視聴できるメディアスペースを設置すること。
- ・1人でもグループでも使用できる学習室を設置すること。
- ・学校図書館との連携をさらに深めること。

(2) 市民活動・生涯学習活動の支援機能について

- ・音響及び防音設備が整ったホールを整備すること。
- ・ホールには壁面などに収納できる階段状の客席を設置すること。
- ・音楽練習ができる防音設備の整った部屋を設置すること。
- ・中央公民館機能をもたせること。

(3) 子育て支援機能について

- ・子育て世代が集えるスペースとすること。
- ・授乳室及びおむつ替えスペースを設置すること。
- ・子育て相談室を設置すること。
- ・予約なしでも利用できる子供の一時預かりを実施すること。

(4) 飲食スペースについて

- ・飲食しながら話し合えるスペースを設けること。
- ・自動販売機を設置すること。

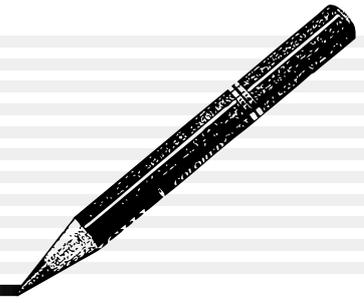
(5) 広場について

- ・ステージを設置したイベントが開催できるスペースとすること。

(6) その他

- ・金融機関や郵便局等を誘致するなど収益性を考えた施設整備を行うこと。

他市の先進事例を学び、市政に活かすため、
各委員会が行政視察を行いました。



建設経済委員会

- 日程 10月26日～28日
- 視察先 静岡県藤枝市 埼玉県川越市
神奈川県三浦市

藤枝市では中心市街地のまちづくりについて、川越市では歴史資源を生かした観光振興について、三浦市では病院経営改革について、それぞれ視察を行いました。



三浦市立病院

議会広報委員会

- 日程 10月31日～11月1日
- 視察先 三重県亀山市 岐阜県可児市

亀山市、可児市で映像配信について、ホームページについて、議会だよりについて、それぞれ視察を行いました。



亀山市

議会改革特別委員会

- 日程 11月14日～15日
- 視察先 愛知県大府市 静岡県袋井市

大府市、袋井市で議会改革について、それぞれ視察を行いました。



大府市

先進地視察報告

総務委員会

- 日程 10月19日～21日
- 視察先 熊本市 熊本県益城町 福岡県久留米市
兵庫県姫路市

熊本市と益城町では熊本地震について、久留米市では防災情報ネットワークについて、姫路市では播磨圏域連携中枢都市圏構想について、それぞれ視察を行いました。



被災した熊本城

教育厚生委員会

- 日程 10月26日～28日
- 視察先 東京都千代田区 神奈川県相模原市
静岡県富士宮市

千代田区では日比谷図書文化館の施設運営について、相模原市では生活困窮者自立支援制度の取り組みについて、富士宮市では福祉総合相談の支援体制について、それぞれ視察を行いました。

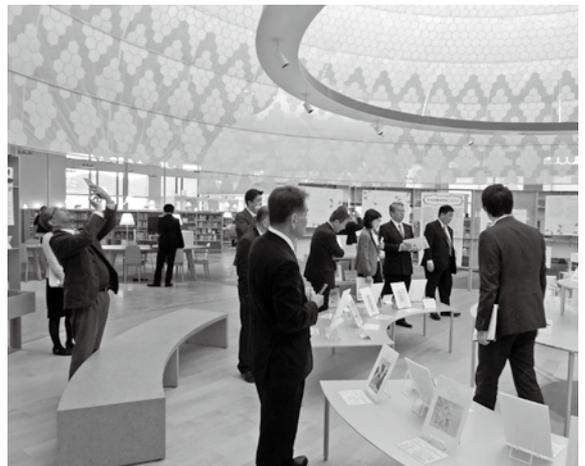


施設見学（日比谷図書館）

庁舎跡地整備特別委員会

- 日程 11月9日～10日
- 視察先 岐阜市 愛知県一宮市

岐阜市では「みんなの森 ぎふメディアコスモス」について、一宮市では「尾張一宮駅前ビル（i-ビル）」について、それぞれ視察を行いました。



施設見学（みんなの森 ぎふメディアコスモス）

きのくにアスリートクラブが表敬訪問

11月25日、宮本議長と中家副議長がきのくにアスリートクラブ5名の表敬訪問を受け、選手の皆さんを激励しました。

きのくにアスリートクラブは第19回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会に出場しました。



中学生が職場体験

和歌山信愛中学校の3年生2人が職場体験に来ました。

市の組織や議会の役割を学び、議員及び市長は市民による直接選挙で選ばれ、互いに対等の立場で市の発展のために職務を行っていることを学びました。



議会広報委員会

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
榊 原	栗 本	黒 原	河 野	橋 爪	米 原	黒 木
徳 昭	量 生	章 至	敬 二	美 恵 子	耕 司	良 夫



12月17日(土)に日方小学校の大根収穫祭におじゃましました。
たくさんの大根を次々と収穫し、笑顔いっぱいでした。